

デマンド型交通かわまるの 地区 1 における運行について

令和 2 年 8 月 18 日 (火)

都市計画部交通政策課

1 デマンド型交通かわまるの概要

(1) 運行の経緯など

- デマンド型交通については、平成25年度及び26年度に実証実験を実施し、平成30年4月に川越市交通政策審議会から新たな交通施策（デマンド型交通の導入）に関する答申を受け、市内の交通空白地域における市民の移動を支援し、地域の利便性を向上させるため、平成31年2月から「地区3」において、川越市デマンド型交通の運行を開始しました。
- 令和元年度には愛称を「かわまる」と決定し、令和2年2月から「地区2」においても運行を開始したところです。

(2) 運行方式など

- 道路運送法第3条第1号イの一般乗合旅客自動車運送事業に該当し、同法第4条許可を受け運行
- 非定時・非定路による区域運行（運行時刻や路線を定めず、予約により区域内にある乗降場間を運行）
- 運行主体は、ダイヤモンド交通株式会社

(3) 運行日・運行時間

- 毎日運行（12月29日から1月3日を除く）
- 運行時間は、午前8時から午後6時まで

(4) 運賃

- 1乗車1人当たり500円の定額制
- 小学生・高齢者（70歳以上）・障害者等は300円、未就学児は無料

(5) 利用対象者

- 市民であり、利用登録を行った者
（利用登録者の同乗者であれば市民以外でも利用可）



(参考) 運行区域

地区3_平成31年2月運行開始

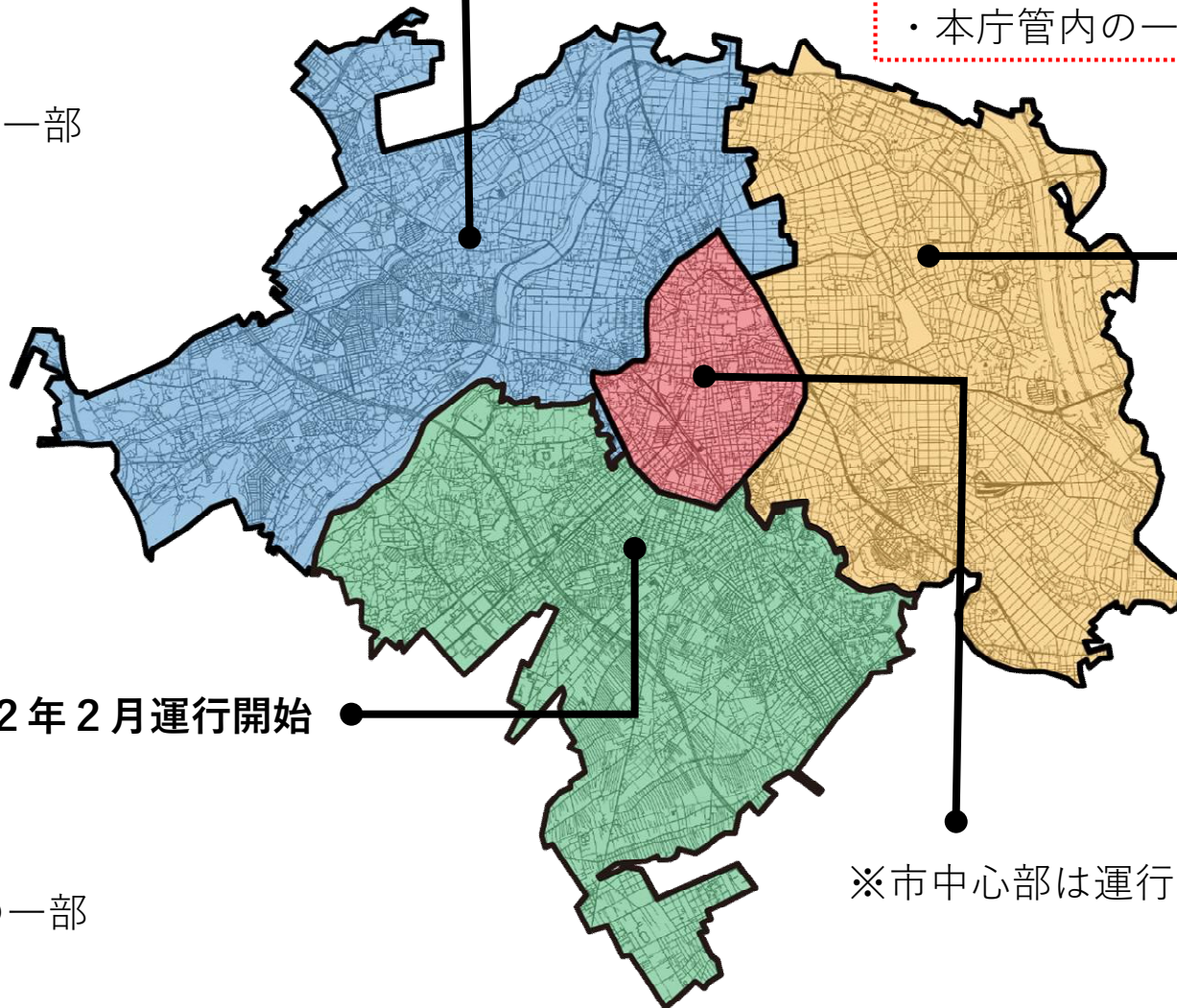
- ・霞ヶ関
- ・霞ヶ関北
- ・川鶴
- ・名細
- ・山田
- ・本庁管内の一部

地区1_令和2年12月運行開始予定

- ・芳野
- ・古谷
- ・南古谷
- ・本庁管内の一部

地区2_令和2年2月運行開始

- ・高階
- ・福原
- ・大東
- ・本庁管内の一部



※市中心部は運行区域外

2 かわまるの利用状況などについて（地区3及び地区2）

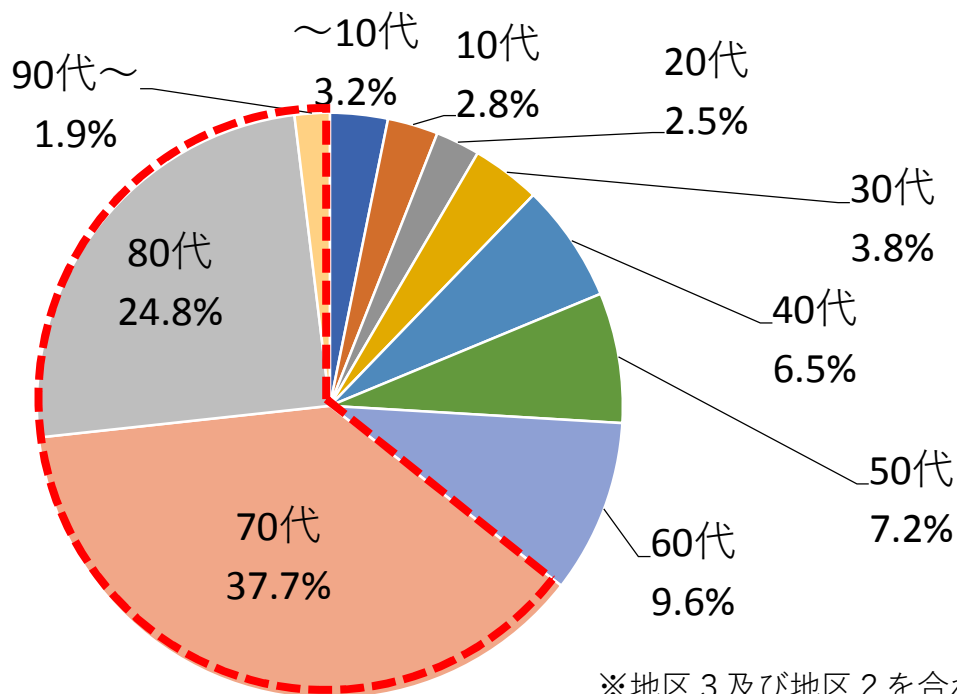
(1) 登録者数

- 令和2年6月末時点における登録者数は、13,265人です（地区3は7,274人、地区2は5,991人）。
- 登録者の約65%は、70歳以上となっています。

● 属性別登録者数（令和2年6月末時点）

未就学児	小学生	障害児 (小学生)	70歳以上	障害者	一般	合計
264	246	17	8,400	493	3,845	13,265人

● 年代別登録者の内訳（令和2年6月末時点）



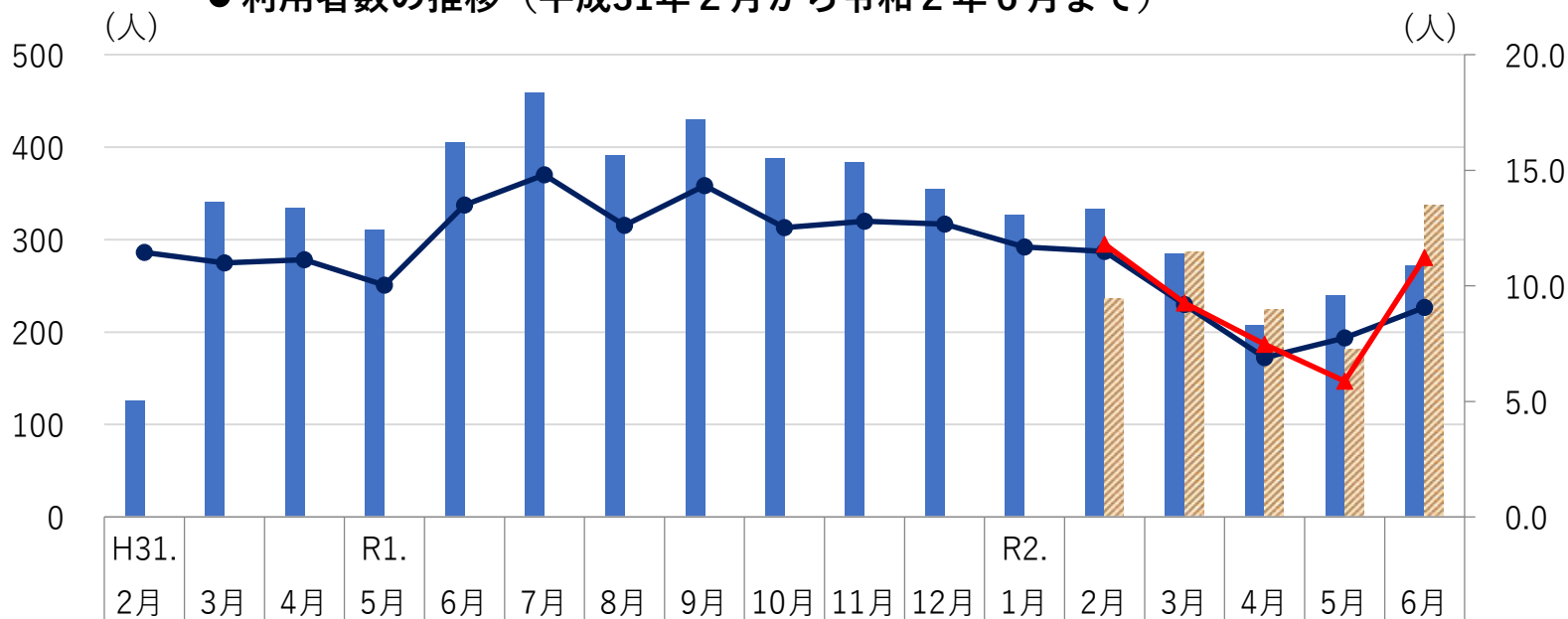
※地区3及び地区2を合わせた登録者の内訳

2 かわまるの利用状況などについて（地区3及び地区2）

(2) 利用者数

- 平成31年2月の運行開始から令和2年6月までの合計で6,854人の利用がありました（地区3は5,588人、地区2は1,266人）。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により利用は落ち込みましたが、直近では利用が戻り始めています。

● 利用者数の推移（平成31年2月から令和2年6月まで）



	H31. 2月	3月	4月	R1. 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	R2. 2月	3月	4月	5月	6月
■ 利用者数(地区3)	126	341	334	311	405	459	391	430	388	384	355	327	333	285	207	240	272
▨ 利用者数(地区2)													236	287	224	182	337
● 1日あたり(地区3)	11.5	11.0	11.1	10.0	13.5	14.8	12.6	14.3	12.5	12.8	12.7	11.7	11.5	9.2	6.9	7.7	9.1
▲ 1日あたり(地区2)													11.8	9.3	7.5	5.9	11.2

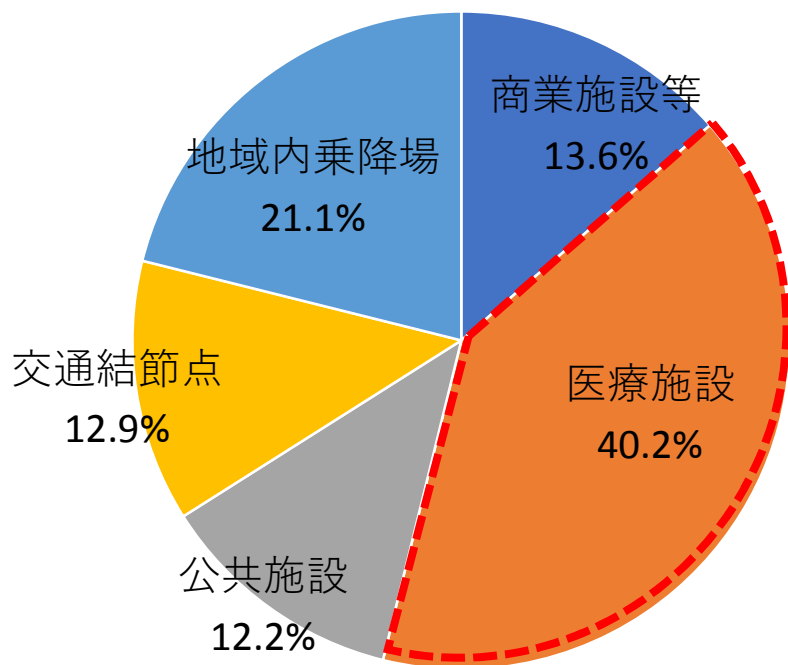
■ 利用者数(地区3) ▨ 利用者数(地区2) ● 1日あたり(地区3) ▲ 1日あたり(地区2)

2 かわまるの利用状況などについて（地区3及び地区2）

(3) 乗降場利用状況

- カテゴリ別の乗降場の利用状況を見ると、医療施設の乗降回数が一番多く、約4割を占めています。
- 地区2の乗降場別利用回数上位5位を見ると、交通結節点である鉄道駅が全て入っており、目的地への移動の一部にかわまるが利用されていることが分かります。

● カテゴリ別乗降場利用状況



● 乗降場別利用回数上位5位（地区2）

乗降場名称	回数
D201:新河岸駅西口	174回
B202:武蔵野総合病院	166回
D206:上福岡駅西口	129回
D202:南大塚駅北口	106回
B237:傍島外科	101回

※平成31年2月から令和2年6月までの乗降者状況

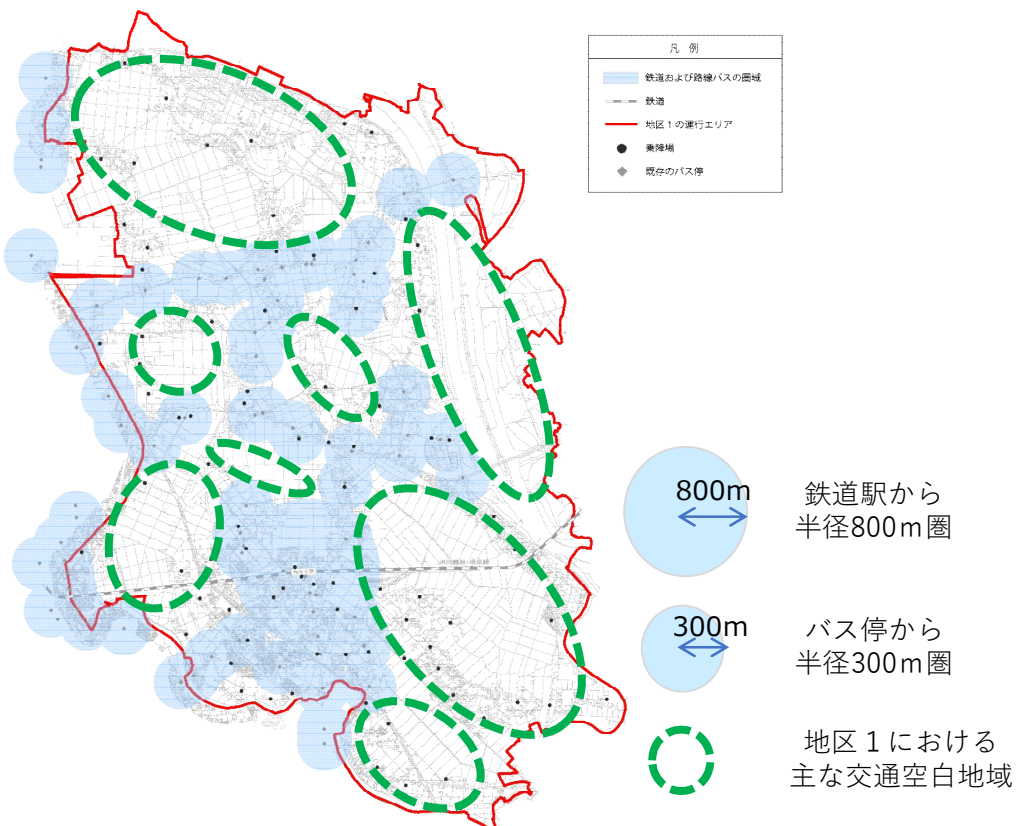
3 かわまるの地区1における運行について

(1) 地区1における交通空白地域

- 地区1は、芳野・古谷・南古谷地区と本庁管内の一部で、人口は45,465人、高齢化率は23%です。
- そのうち、交通空白地域は2,451haで、地区1の約7割にあたります。

※交通空白区域・・・本市では鉄道駅から半径800m圏、バス停から半径300m圏以外のエリアをいう。

● 地区1における主な交通空白地域とその概要



地区1概要	
地域面積※1	3,508ha
人口※2	45,465人
65歳以上の人口(高齢化率)※2	10,447人(23.0%)
75歳以上の人口(高齢化率)※2	4,056人(8.9%)
世帯数※2	17,014世帯
地区1の交通空白地域概要	
面積※1	2,451ha
人口※2	17,760人
65歳以上の人口(高齢化率)※2	4,202人(23.7%)
75歳以上の人口(高齢化率)※2	1,809人(10.2%)
世帯数※2	6,011世帯
需要量※3	21.2人/日

※面積は、GISにより計測したものの。

※人口、世帯数は平成27年度の国勢調査人口より、500m人口メッシュデータを基にGISにより計測し算出したもの。

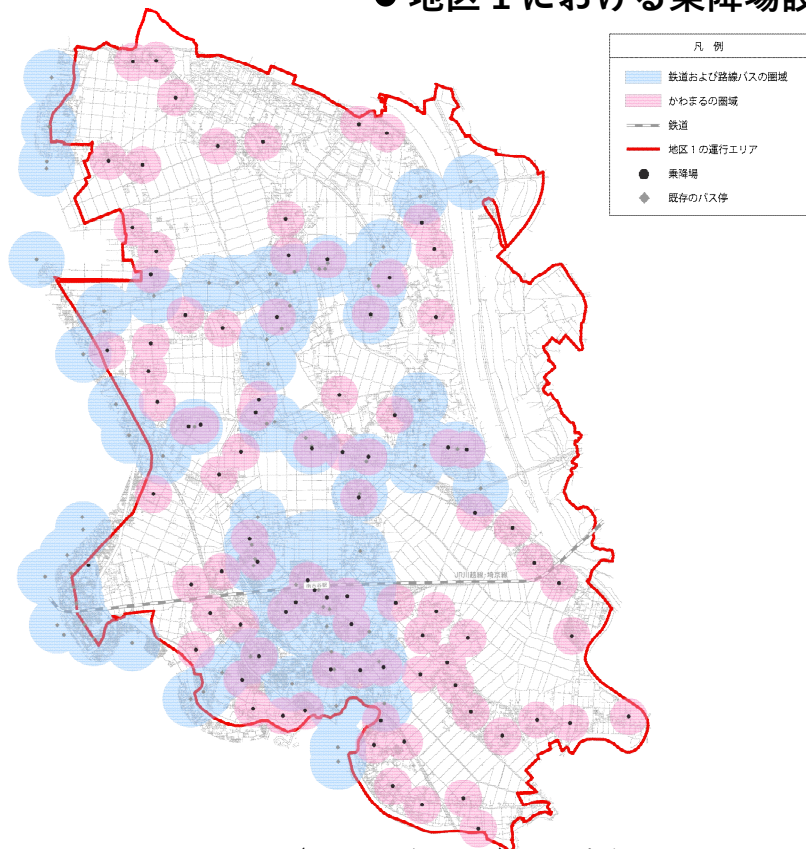
※需要量は、「平成28年度川越市地域の交通実態に関するアンケート調査」から年代別の利用率を算出し、人口に乗じて試算したものの。

3 かわまるの地区1における運行について

(2) 乗降場の設定について

- 地区3及び地区2と同様に、スーパーなどの商業施設や病院などの医療施設、市民センターなどの公共施設、鉄道駅などの交通結節点、地域の交通空白地域内に乗降場を設定していきましました。
- 89箇所を設置予定であり、その内訳は商業施設等は8箇所、医療施設は12箇所、公共施設は11箇所、交通結節点は2箇所、地域内乗降場は56箇所です。
- なお、地域内乗降場については、市で作成した乗降場案をベースに、それぞれの地域の皆さまで検討していただき、位置を決定しました。

● 地区1における乗降場設置後の交通空白地域と主な乗降場



カテゴリ	乗降場数 計89箇所	主な乗降場
商業施設等	8箇所	エコス木野目店、ベルク南古谷店、オーケー川越店、各郵便局等
医療施設	12箇所	埼玉医科大学総合医療センター、帯津三敬病院、愛和病院、南古谷病院等
公共施設	11箇所	芳野・古谷・南古谷市民センター、東部地域ふれあいセンター等
交通結節点	2箇所	南古谷駅、あぐれっしゅ川越
地域内乗降場	56箇所	—

※かわまるの圏域(ピンク色の円)は、半径200mとしている。

3 かわまるの地区1における運行について

(3) 今後のスケジュールについて

- 地区1については、令和2年9月中に許認可申請を行い、令和2年12月の運行開始に向け、準備を進めています。
- なお、今月には、各地区の市民センター等で住民説明会を行う予定です。

● 地区1における運行開始までのスケジュール

	令和2年度			
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
乗降場の協議及び決定	←→			地区1 サービス 開始
運行事業者の決定（公募型プロポーザル方式）	←→			
許認可申請			←→	
車両準備		←→		
住民説明会		←→		
その他の準備	←→			

※市民センター地区単位以外の住民説明会については、随時行う予定です。